

2019年度 決算報告

2019年度の決算が承認されましたのでお知らせいたします

2019年度は、当期活動増減差額が31,451千円(前年度▲4,262千円)となり、4期ぶりにプラス決算となりました。

介護保険事業の収益は、法人全体で706,082千円、前年度より39,198千円の増収となりました。増収の事業ごとの内訳は、特養サンシャイン10,847千円、地域密着型特養サンシャイン3,605千円、ショートステイ9,043千円、サンシャインデイサービス3,414千円、居宅介護支援1,284千円、地域密着型特養あいらんど7,698千円、グループホームかわばた荘1,404千円、佐見デイサービス1,900千円で、介護保険事業すべてにおいて前年度を上回りました。

一方支出では、法人全体の人件費が前年度とほぼ同額の516,451千円(前年度比231千円増)、事業費は102,255千円(同4,241千円増)、事務費は44,189千円(同2,751千円減)でした。2019年度における介護保険事業の収益が増えた要因としては、①10月に消費税が8%から10%に引き上げられたことに伴い介護報酬の改定があったこと、②10月から介護職の処遇改善を目的とした「特定処遇改善加算」が始まり、介護報酬に上乘せされたこと、③サンシャインデイサービスが通常規模型から地域密着型に移行し、介護報酬の単価が上がったこと、④多くの介護保険事業で稼働率がアップしたこと、⑤居宅介護支援事業所で「要支援」のケアプラン作成が増えたこと、⑥介護報酬の各種加算の取得に努めたこと、⑦全体的に利用者の要介護度が上がったことなどがあります。

ここ数年の推移から2019年度決算も厳しい結果を予想していましたが、職員の奮闘と上記要因からマイナス決算を免れ、相応な利益も得ることができました。しかし、これによって経営が安定したわけではありません。2020年度はいま進めている介護職の処遇改善と、正職員・非正規職員間の格差解消の取り組みに加え、ミャンマーから技能実習生5名を迎え入れます。人件費がさらに上昇することは確実です。そのうえ感染が続く新型コロナウイルスが、サンシャイン福祉振興会に侵入して来ないとも限りません。緊張のもと厳しい経営が続いていきます。

私たちは、今回の決算をさらに細かく分析し、経営安定のためあらゆる手立てを講じていきたいと考えています。

資金収支計算書

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(単位：円)

| 勘定科目 | | 予算 (A) | 決算 (B) | 差異 (A)-(B) |
|--|---------------|-------------|-------------|------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | |
| | 介護保険事業収入 | 708,722,000 | 706,082,531 | 2,639,469 |
| | 障害福祉サービス等事業収入 | 2,640,000 | 2,211,302 | 428,698 |
| | その他の事業収入 | 10,600,000 | 10,066,050 | 533,950 |
| | 経常経費補助金収入 | 140,000 | 113,386 | 26,614 |
| | 経常経費寄附金収入 | 3,940,000 | 3,913,000 | 27,000 |
| | 受取利息配当金収入 | 1,640,000 | 1,600,377 | 39,623 |
| | その他の収入 | 4,900,000 | 3,883,721 | 1,016,279 |
| | 事業活動収入計 (1) | 732,582,000 | 727,870,367 | 4,711,633 |
| | 支出 | | | |
| 人件費支出 | 526,990,000 | 516,443,185 | 10,546,815 | |
| 事業費支出 | 116,446,000 | 102,220,018 | 14,225,982 | |
| 事務費支出 | 71,056,000 | 44,189,899 | 26,866,101 | |
| 利用者負担軽減額 | 240,000 | 0 | 240,000 | |
| 支払利息支出 | 553,000 | 552,510 | 490 | |
| その他の支出 | 2,250,000 | 1,657,553 | 592,447 | |
| 事業活動支出計 (2) | 717,535,000 | 665,063,165 | 52,471,835 | |
| 事業活動資金収支差額 (3) = (1)-(2) | 15,047,000 | 62,807,202 | ▲47,760,202 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | |
| | 施設整備等寄附金収入 | 1,450,000 | 1,450,000 | 0 |
| | 施設整備等収入計 (4) | 1,450,000 | 1,450,000 | 0 |
| | 支出 | | | |
| | 設備資金借入金元金償還支出 | 3,372,000 | 3,372,000 | 0 |
| 固定資産取得支出 | 15,410,000 | 6,135,870 | 9,274,130 | |
| 施設整備等支出計 (5) | 18,782,000 | 9,507,870 | 9,274,130 | |
| 施設整備等資金収支差額 (6) = (4)-(5) | ▲17,332,000 | ▲8,057,870 | ▲9,274,130 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | |
| | 長期貸付金回収収入 | 162,000 | 162,000 | 0 |
| | 積立資産取崩収入 | 2,700,000 | 4,084,110 | ▲1,384,110 |
| | その他の活動収入計 (7) | 2,862,000 | 4,246,110 | ▲1,384,110 |
| | 支出 | | | |
| | 長期貸付金支出 | 0 | 0 | 0 |
| | 積立資産支出 | 5,790,000 | 4,776,525 | 1,013,475 |
| | その他の活動による支出 | 40,000 | 22,740 | 17,260 |
| その他の活動支出計 (8) | 5,830,000 | 4,799,265 | 1,030,735 | |
| その他の活動資金収支差額 (9) = (7)-(8) | ▲2,968,000 | ▲553,155 | ▲2,414,845 | |
| 予備費支出 (10) | 6,410,000 | - | 6,410,000 | |
| 当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10) | ▲11,663,000 | 54,196,177 | ▲65,859,177 | |
| 前期末支払資金残高 (12) | 453,097,045 | 453,097,045 | 0 | |
| 当期末支払資金残高 (11) + (12) | 441,434,045 | 507,293,222 | ▲65,859,177 | |